

2022年10月23日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**  
第65巻第28号(通算3310号)  
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください  
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう  
**週報**

教会標語

かみさま ひとととも  
神様がすべての人と共に  
おられることを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」  
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>  
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

[kyuho-church@koinonia.or.jp](mailto:kyuho-church@koinonia.or.jp)

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切に神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ 5:5)

しゅうかくかんしゃれいはい こうたんぜん だい しゅうじつれいはい  
**収穫感謝礼拝(降誕前 第9主日礼拝)**

れいはい  
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも  
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

ぜん そう もくとう ちょうさくけんしやうめつ  
前 奏(黙 禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば しへん へん せつ  
招きの詞 詩編 96編 7-9a節

ほうけん かんしゃ いの  
奉献と感謝のお祈り

さんび か ばん つく さんび かかいていいんかい  
賛美歌 21-223番「造られたものは」(©讚美歌改訂委員会)

こうしやう さんび  
リタニー(交唱)と賛美

『こどもさんびか改訂版』102番「わたしたちのたべるもの」(©出版局)

せい しよ しとげんこうろく しょう せつ  
聖 書 使徒言行録 14章 8-18節

かみ わぎ あらわ うしだ ただし ぼくし  
メッセージ「神の業の現れるところ」 牛田 匡 牧師

さんび か ばん ひと はたけ たがや しゅうばんきよく  
賛美歌 21-386番「人は畑をよく耕し」(©出版局)

しゅう いの ばん てん わたし ちち きやうだんさんびかかいていいんかい  
主の祈り 21-62番「天にいます 私たちの父」(©教団讚美歌改訂委員会)

は け ん ばん かみ めぐ う せつ  
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC)

しゅうくふく うしだ ただし ぼくし  
祝 福 牛田 匡 牧師

こう そう ばん ちょうさくけんしやうめつ  
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番)(©著作権消滅)



《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

\* 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんばこ ようい かた さき  
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 詩編 96 編 7-9a 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

7 もろもろの民の氏族よ、主に帰せよ。

栄光と力を主に帰せよ。

8 御名の栄光を主に帰せよ。

供え物を携えて主の庭に入り

9a 聖なる輝きに満ちる主にひれ伏せ。

(脚注 a：別訳「聖なる装いをして主の前にひれ伏せ」)

奉獻と感謝のお祈り

神さま、あなたは私たちが生きるために必要なものを、すべて与えてくださる恵みの神です。あなたのみ名を賛美します。あなたへの深い感謝の思いを込めて、私たちは今、秋の収穫物をみ前に捧げます。どうか清めてお受けください。

アーメン

リタニー (交唱) と賛美

司式者 天地の造り主である神さまは、私たちに、貴い恵みの贈り物。美しい大地を与えて下さいました。その約束の大地は、分かち合いの大地、神さまの強いみ手に導かれた土地です。

答唱 『こどもさんびか改訂版』 102 番「わたしたちのたべるもの」 1 節

司式者 しかし、むさぼりの心が正義を踏みにじり、貧しい人々の大地を取り上げました。喜びの歌声は涙に変わりはて、緑の大地は灰色に変わりました。

答唱 『こどもさんびか改訂版』 102 番「わたしたちのたべるもの」 2 節

司式者 種まく者が飢え、刈り取る者がやせ、つむぐ者がふるえ、むさぼる者が富むのです。ためいきの大地を、神さまは見過ごしにはなられません。この大地すべては、みんなの持ち物だからです。

答唱 『こどもさんびか改訂版』 102 番「わたしたちのたべるもの」 3 節

(出典：『みんなで礼拝アイデア集』 日本キリスト教団出版局、53-54 頁)





《先週のメッセージより》 2022年10月16日

メッセージ「胸の中へ」より

岡嶋千宙伝道師

聖書 エレミヤ書 31章 27-34節

エレミヤを通して人々に語りかける神。「絶望は希望に変わる。希望が訪れるその日に、新しい契約がもたらされる」 出エジプトの際にモーセを通して与えられたシナイ契約など、これまでの契約とは違って、ここで約束されている「新しい契約」は、人々の「胸の中に」与えられ、「心に」書き記されるもの。それは、絶望的な状況にあって、未来を見据えることができずにかたくなになっていた人々を解き放ちます。新バビロニア帝国による激しい攻撃を受け、土地を失い、生きる糧を失ったユダの人々。一部の人たちは、希望を見出せずに諦めていたかもしれません。「何をやっても無駄だ。どうせ、変えられない。どうせ、変わらない」。あるいは、何とか活路を見いだそうとして、必死に神の救いを求めた人もいたかもしれません。「このままでは、状況が悪くなるばかりだ。自分たちの生活も危うい。命すら失うことになるかもしれない。どうにかしなければ」。

そのどちらであったとしても、人々の心は固くなっていました。かたくなになり、見失っていたのです。神を、神の創った世界を、そこに住む人間という存在を。それぞれの姿と、それぞれの間にもたらされる関係性を固定化させ、知らず知らずのうちに、自分たちの許容できる範囲に、すべてを閉じ込めようとしていたのです。「新しい契約」は、そんな状態に対して NO を突きつけます。かたくなになった人々の心を解き放ち、固定化された世界、神、人間の姿を揺さぶります。これまでのあり方、常識、当たり前、といった枠にはめられて、がんじがらめになり、動きを止められた状況に風穴を開けるのです。

それから約 600 年後、この契約を、別の形で世に示したイエス。当時の宗教的常識、人間の規定する善悪の基準、そんなものを気にせず、ものともせず、目の前にいる人たち、とくに、世の常識や社会通念にがんじがらめになって苦しむ人たちのもとに出向いたその人イエス。彼は、自分の身体を通じて人々と交わり、一人ひとりの生の現実を、動きにあふれ、変化に満ちた、一人ひとりの命のあり方をしっかりと見つめ、大切にし、慈しんだのでした。そのイエスは語ります。あなたたちの間に、真ん中に、神の国がもたらされている。これからの日々、この世界が、絶望で終わるのではなく、希望の未来へと進めるように、みなさまと共に、イエスと共に歩み続けたいと願います。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 10月16日 聖霊降臨節 第20主日礼拝

主日礼拝出席 大人5名 中継動画再生数 12回  
献金 大人4,000円  
聖書を読む会 大人5名 感謝

◎次週 2022年10月30日(日) 降誕前第8主日礼拝

招きの詞 詩編 32編 1-2節

聖書 ハバクク書 1章1-4節、2章1-4節

メッセージ 「きみはその幻を見たか」岡嶋千宙伝道師

賛美歌 21-2番(©JASRAC)、21-448番(©JASRAC)、21-458番(©P.D.)

礼拝は、インターネットで中継配信いたします。礼拝の中で10月に誕生日を迎えられた方の祝福式を行います。ご遠慮なさらず、どなたでもご参加ください。



◎お知らせ

- ・本日は「収穫感謝礼拝」として、お米やお野菜、果物などの大地の恵みをお献げくださる方は、お持ちください。献げられた収穫物は、釜ヶ崎支援のためいこい食堂に献品致します。なお礼拝後には併せて「おにぎり作り」も行い、いこい食堂にお届けします。どなたでもご参加ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の流行が続いています。ご自身の感染予防のためにも、他人に感染させないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。
- ・日本基督教団では、「統一協会(世界平和統一家庭連合)」に関するご相談に対応しています。ご家族あるいはご友人の誰かが統一協会に入ったことがわかった場合、まずは最寄りの相談窓口(大阪にお住まいの方は大阪教区事務所・電話 06-6761-8562)に連絡してください。本人と直接話すことにより、感情的になり事態が悪化する場合がありますので、まずは相談窓口へ。また日本基督教団カルト問題連絡会ではメール相談も受け付けています。「①相談者の名前、②相談者の連絡先、③相談者の住まいがある住所(市区町村まで)、④相談者に連絡してよい曜日や時間、⑤相談の内容」を書いて [cult@uccj.org](mailto:cult@uccj.org) へ送信してください。返信に数日ほど時間を要することがありますので、あらかじめご了承ください。

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
10/30	岡嶋伝道師	誕生者祝福式
11/6	水谷牧師	(愛児祝福月間) 召天者記念礼拝・聖餐式 13時半～王寺墓地墓前礼拝(牛田牧師) 15時～第二好意の庭・召天者記念礼拝
11/13	岡嶋伝道師	(愛児祝福月間)(障がい者週間)
11/20	岡嶋伝道師	(愛児祝福月間)教会を考える会? 14時～服部墓地墓前礼拝・納骨式(牛田牧師)
11/27	牛田牧師	(愛児祝福月間)(アドベント入り) 誕生者祝福式・おにぎり支援



日本基督教団カルト問題連絡会  
メール相談は、こちらから。

[cult@uccj.org](mailto:cult@uccj.org)